



40 プチフレーム

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

版画板に自然物を張り付け、オリジナルのプチフレームを作ります。

1 ねらい

自然の素材を採取して、簡単なフレームを製作することにより、自然を身近なものと感じ取らせま

す。

(小学校 図画工作 中学校 美術)

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 大ホール150人以内 自然観察室、小ホール40人以内
個人でもグループでも可能(作業台は5~6人が最適)
- ② 期間 通年
- ③ 時間 30分~1時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員が説明を行うことができます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・必要に応じた自然物 ・新聞紙	・持ち帰り用袋など
個人	・特になし	
自然の家	・自然物(木の実、小枝、貝殻など) ・ピンセット ・ラジオペンチ ・きり ・小刀 ・グルーガン ・ペイントマーカー ・テーブルクロス	
斡旋可能	・プチフレームセット(版画板・麻紐・両面テープまたはグルースティック)	・1セット 45円

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ



7 その他

- ・刃物の取り扱いには十分に気をつける。

《展開・作業例》

- ①作品のイメージをもつ（縦・横、素材やデザインなど）
- ②フレーム板につり下げひもをつける（下記「作業のポイント②」参照）
- ③自然物を選び、色を塗ったり模様を描いたりする
- ④両面テープで自然物をくっつけたり、ペイントマーカーなどで絵や文字を描いたりする（下記「作業のポイント④」参照）
- ⑤完成

★作業のポイント



②フレーム板にきりで穴をあけ、つり下げ用のひもを通す。

④基本は両面テープでくっつけるが、くっつけにくいときはグルーガンで接着する。グルーガンの扱いに注意する。

※自然物を使って支えをつけるなどして、スタンドタイプの作品を作ることもできる

作品例

